

# 弘前市交流計画の概要

団体名

青森県 弘前市

相手国・地域

台湾

2016～  
(大会開催まで)

2020  
(大会中)

2020～  
(大会直後～)

## オリパラを契機とした選手や関係者等の呼び込み

- (1) 強化合宿及び事前合宿の受入れ
- (2) 国際大会開催での日本代表チームを誘致
- (3) 練習相手の実業団チームを合宿誘致



## オリンピック・パラリンピアンとの交流

- (1) 選手による講演
- (2) オリンピアンによる実技指導



## 外国を知り、日本を伝える

- (1) 相手国の言語・文化の学習
- (2) 相手国への派遣
- (3) 外国人留学生との交流



## 相手国との交流

- (1) 相手国の応援



## 競技施設の国際化対応

- (1) ユニバーサルデザイン化
- (2) 多言語対応
- (3) Wi-Fi環境の整備



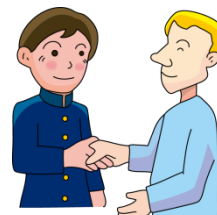
## 相手国選手との交流

- (1) 競技終了後に選手が地域を訪問
- (2) 報告会及び慰労会開催
- (3) ソフトボールチームの相互往来



## 相手国の関係者との交流

- (1) 文化交流
- (2) ソフトボール以外のスポーツ交流



# 弘前市交流計画の概要

団体名

青森県 弘前市

相手国・地域

ブラジル

2016～  
(大会開催まで)

小中学校にて、ブラジルの文化・歴史を学ぶ特別授業を開催。

弘前市の柔道場にブラジル選手を招待して、相互の柔道文化を理解する機会を設ける。



2020  
(大会中)

大会事前合宿の誘致。

・ブラジル選手団の応援団体の結成・激励会の実施。  
・パブリック・ビューイングの実施。

2020～  
(大会直後～)

ビデオレターや手紙を通じて交流を図る。

応援団や市民による、ブラジル選手団の国際大会等の応援。



- ・日本人オリンピック・パラリンピアンによる講演会・競技指導の実施。
- ・友好都市である群馬県太田市に協力を要請し、太田市在住のブラジル人と弘前市民の交流機会を設けて、ブラジル文化などを学ぶ機会を設ける。
- ・合宿施設周辺のユニバーサルデザイン化・多言語化・Wi-Fi環境の整備。
- ・弘前市民をブラジルに派遣して、交流を深める。
- ・前田光世(コンデ・コマ)氏とブラジル柔道の認知度を高めるために、前田氏の名前をつけた柔道大会を実施する。



在ブラジル青森県人を当市に招いて、ブラジルでの生活や文化に関する講演会を実施する。



ブラジル選手団強化合宿の誘致(事前合宿まで年一回誘致予定)。

介助ボランティアの育成。公共施設のバリアフリー化推進。



ブラジル選手を弘前市の観光地や前田氏の縁の土地へ案内する。

弘前市のコーヒー店に協力を依頼して、ブラジルPRのためのブラジルコーヒーの販売を行う。



大会終了後も交流を継続